

カカウツカニカニウんた

人の反意はウんた

これほどチかうとは窓の木のつれ

カカラウカカカニころんて

大腿骨 骨折 にケウカ

エウ 大夫夫原の 手解じしよ

とうすの

当座 しげうく大休子と思ふ

たれか 手あうにいのる

そしておわが 幕のの

経営者が 柔っふふらしい

手解つて いたいんじしよ

何か 手つたい みるかあ

正産者は大さあ

会へること なるても

仲間をのた

次々 同じような反意

全員 あつたはなは

でも 大牛が しにのほ フウの と心

いふし さいのか 着せしていの

もう一人きりしな

静かに そろいふことありあすおと

遠り所での 何ぞ

現在 ~~林~~の ^み ^名 ^の ^へ ^い ^に ^い ^る ^ま ^ま ^の ^い ^い

会社おちない 来る日 時向もあかい

会へたとする

でも 何となくここに ^つ ^て ^い ^る ^ま ^ま ^の ^い ^い

いつあかっている こともあまる

よその会社のニと ^い ^る

の考もあまる

人の考を 思いが ちかう せ けう さり 見え

み 居 ち 木 う の 死

20. 25
1/21